



発行 日本平和委員会

〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館
電話 03(3451)6377 FAX 03(3451)6277
振替 00100-4-83731
E-Mail (編集部) heishin@j-peace.org
http://j-peace.org

京都版

E-mail:kyo-hei@crest.ocn.ne.jp 編集 京都平和委員会 Tel 075-811-3203 Fax 075-811-3213

辺野古の新基地建設は許せない！

沖縄・辺野古と高江を訪問、座り込みしてきました！

乙訓原水協 中野猪艶

9月27日
（29日に沖縄県の名護市辺野古と東村高江の米軍基地反対の闘争現場に行ってきました。）
【1】辺野古の現場には、朝9時に行つたのですが、その時は来ている人はパラパラという感じでしたが、あつと言う間にどんどんと入が現れて来ました。お茶とおにぎりを抱えて、ゲート前の座り込みに参加しました。座り込みして前の道路を通りすぎると、車を振って呼びかけます。すると、車から手を振り返したり、「ビッ！」と鳴らしてくれる人もあります。反応は色々だけど、応えてくれる人がいるので面白いです。座り込みを自分でやってみても良くなっています。これで10年以上、沖縄の人たちは座り込みをやっているのですよね。。。大変なことですヨ。。。と思つた。これを続いているから沖縄の人は強いのかな。。。と。でも沖縄だけの

問題ではない。日本全体の問題だと思う。

日本中から座り込みで埋めよう

【2】お昼頃から茨城県平和委員会が53人でやってきました。「戦争N.O. 世界をつなげ9条の輪」のタイトルで「安倍政治を許さない」と書いた

B4のビラを、那覇の町中で駅前とか県庁前に配布して來たと言つていました。カンパ25万円、米100kgが集まつたので、辺野古と高江に贈ったとの報告がありまし

た。千葉県からは30名。千葉平和委員会と言つていました。全国各地から来ているのにビックリしました。「こんな無法なことを許す事はいけない。抗議する。安倍首相を追

い込みましょう」と言つていました。83歳の方は「戦争と同じして育つたような人間で、もうあとわずかしか生きることをやりたい」と思つてここまで来ました」と言つていました。「アメリカは勝つたと言つて好き放題する」と言つて怒っていました。

【4】岐阜県から平和の学習に來たと、大学生を20人くらい先生が連れて来ていました。一人ひとりがマイクを持つて「学んで帰りたい」「辺野古に来て本当に勉強になつた」と話していました。

【3】千葉県からは30名。千葉平和委員会と言つていました。全国各地から来ているのにビックリしました。「こんな無法なことを許す事はいけない。抗議する。安倍首相を追

ました。沖縄・やんばるの森を見てきました。沖縄県北部・やんばるの東村高江は人口150人の集落。美しい山と川に囲まれ、子ども達はノビノビと育つている。しかし、この緑豊かな高江には総面積約780haの米軍北部訓練場「ジヤングル戦闘訓練センター」が村落と隣り合わせにあります。

北部訓練場はジヤングルでの戦闘訓練を目的に、1957年に使用が始まり、その3年後にベトナム戦争での対ゲリラ戦訓練が行われた。そのまま今に至るまで使い続けて

い込みましょう」と言つていました。83歳の方は「戦争と同じして育つたような人間で、もうあとわずかしか生きることをやりたい」と思つてここまで来ました」と言つていました。「アメリカは勝つたと言つて好き放題する」と言つて怒っていました。

【5】内閣の顔ぶれを見て、多くの国民は、安然とする前に、正に「自民党も遂に、地におちた」と直感したのでは。

安倍首相を含む20人の閣僚の内、公明党の石井国土交通相を除く全員が「日本会議国会議員懇談会」「神道政治連盟国会議員懇談会」「みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会」のいずれかに所属する『靖国』派。日本の侵略戦争を否定し、「あれはアジア解放の『聖戦』だったなどと平然と主張して恥じない内閣の誕生に“寒気”を覚えた人々がどれ程多いことか。

「戦争法の強行採決」に国民の大半が怒り、若者の多数が「許せない」と立ち上がり、野党の結束で

「国民連合政府の樹立」の呼びかけに、連日「賛同」の声が拡がっている今こそ、わが平和委員会の出番を実感する。

まるで「右翼」乗つ取り内閣ではな

いから。

10月7日発足した新内閣の顔ぶれを見て、多くの国民は、安然とする前に、正に「自民党も遂に、地におちた」と直感したのでは。

安倍首相を含む20人の閣僚の内、公明党の石井国土交通相を除く全員が「日本会議国会議員懇談会」「神道政治連盟国会議員懇談会」「みんなで靖国神社に参拝する国会議員の会」のいずれかに所属する『靖国』派。日本の侵略戦争を否定し、「あれはアジア解放の『聖戦』だったなどと平然と主張して恥じない内閣の誕生に“寒気”を覚えた人々がどれ程多いことか。

「戦争法の強行採決」に国民の大半が怒り、若者の多数が「許せない」と立ち上がり、野党の結束で

「国民連合政府の樹立」の呼びかけに、連日「賛同」の声が拡がっている今こそ、わが平和委員会の出番を実感する。

まるで「右翼」乗つ取り内閣ではな

いから。

第三回安倍改造内閣」発足

（会員歴55年）高橋進



平和の風

第三回安倍改造内閣」発足

第三回安倍改造内閣」発足